



岸さん家族が
映画を通して伝えてくれるのは、
溢れだす愛情と前向きな気持ち。
なくしたものを数えるんじゃなく、
あるもの、残ったものに
価値と意味を見出して、
家族で乗り越えられている姿に
励まされ胸が熱くなりました。

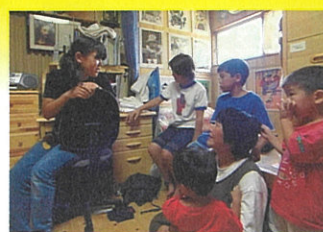
スザンヌ (タレント)

信子ママの笑顔が21年
変わらずキラキラしていたのが印象的でした。
やっぱり母は家族の太陽なんだと、
信子ママを見て改めて強く感じ、
自分もそうでありたいなと思いました。
大家族でも一人一人の絆は自分達で
作るものだだと勉強させていただきました。

大島美幸 (森三中)

お子さんたちが口にする言葉が
昔も現在も
みんな、ずっと、やさしい。
おばあさま、お母さん、お父さん
そしてきょうだいへ向けた
やさしい言葉と態度を21年分観て
英治さんと信子さんの笑顔が残り
それが証拠だとわかる。

藤井隆 (芸人)



母の笑顔が家族を支える

お母さんのいつも変わらぬ笑顔が
夫や子どもたちの日々を支え、
困難を乗り越える力を生み出している。
家族が愛し合い信頼し合うっていいなと思う。
この映画には、人が生きること、生活することの
本質的な事柄が凝縮されている。

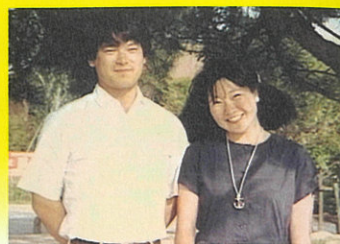
いわむらかずお (絵本作家)

素敵な人生ってなんだろう。
考えて実行すれば実現するようなもんじゃない。
想像を絶する人生を歩む夫婦とその子どもたち。
と、付かず離れず何十年も寄り添い続けるカメラ。
うまくいかどうかなんて分からないのに
撮り続けて紡がれた結晶は、
どんな宝石よりも綺麗に輝いています。

樋口真嗣 (映画監督)

親や自分の人生と重ねて観て、
何度も心が揺さぶられました。
紆余曲折ある中、親の愛情、家族の絆で
乗り越えて、何よりも親の笑顔は
子どもたちの心の支えになるんだと。
まさに人生はジグソーパズル。
僕ら夫婦の理想とする老後の姿が
そこにありました。

杉浦太陽 (俳優・タレント)



自分の出身地、熊本にこんなにも素敵な家族が
存在することに、なぜかとても嬉しい気持ちになった。
人それぞれ見る景色や歩む人生が違う中で、
どんな時でも信子さんのような温かい笑顔を持った
人間でいたいと心から思える映画でした。

陣内貴美子 (スポーツキャスター)

ぬちぐすい (命の薬) になる映画。
“ピュア”な愛に心がとろけていく。
20年もの間、家族の軌跡を記録し続けた
テレビマンの心意気にも心底脱帽!

平良いずみ

(沖縄テレビ キャスター・
『ちむぐりさ 菜の花の沖縄日記』監督)

見終わった後、この家族が、この騒がしさが、
無性に恋しくなる。懐かしくなる。
泣かされっぱなしの、リアル大河ドラマ。

苦野一徳 (哲学者・教育学者・熊本大学准教授)



生き甲斐とか、質の高い生き方とか。
頭でっかちになった自分中心の生き方を見つめ直す
きっかけを示してくれる映画『人生ドライブ』。
自分のために。そして誰かのために。
目の前の生を、生き生きと生えれば
それでいいのだよ、とそっと私に教えてくれた。

山本起也 (映画『のさりの島』監督)

たいぎやな素敵な映画に出会えました!
私も小さい頃から見ていた岸家!
まさか映画でこんなに泣かされるとは。
本当人生はドライブのように、
スムーズに進む事もあれば
事故や渋滞に巻き込まれる事もある。
どんな時も今できる事を一生懸命に、
信子さんのような明るい笑顔で
私も生きていきたいと思いました!
ウチの息子もいつか家を出る日が来るのかなあ……。

光ママ (しゃかりき)



いっしょに笑って、
いっしょに泣いて

10人の子どもと
生きる、岸さん夫婦。
何があっても前を向く
21年間を追い続けた
ドキュメンタリー――



www.jinsei-drive.com

監督：城戸涼子 ナレーション：板谷由夏 プロデューサー：古庄 剛
構成・編集：佐藤幸一 撮影・編集：緒方信昭 製作著作：KKT 熊本県民テレビ
配給：太秦 [2022年/93分/DCP/16:9/日本] ©2022 KKT 熊本県民テレビ
《令和4年文部科学省選定作品》

熊本県民テレビ発「NNNドキュメント」にて、大反響を呼んだ
7男3女・大家族21年間の密着取材から生まれたドキュメンタリー

何があっても大丈夫！

熊 本県宇土市で暮らす岸英治さんと信子さん夫婦には7男3女、10人の子どもがいる。映画から溢れ、みえてくるのは子どもたちの愛情や暮らしの工夫。その中のひとつ、岸家には月に一度、自分が生まれた日にお父さんとお母さんを独り占めできるという、その子どもにとって大切な日であり、大家族・岸家ならではの約束がある。同時に英治さんと信子さんは忙しい日々の合間を縫って2人ドライブをすることも。60代を過ぎた今でもお互いを名前で呼び合い、他愛のない会話の中には、長年連れ添う夫婦だけの穏やかな時間が流れる。

そんな家族を襲った自宅の全焼、2016年の熊本地震、緊急入院：次々困難に見舞われても、時にはふたりで、また時には家族で乗り越えてきた。2000年頃から、岸家の生活を21年にわたり寄り添うように取材をしたのは地元「熊本県民テレビ」。「NNNドキュメント」にて話題となったTVドキュメンタリーを開局40周年を記念して劇場上映に向け再編集し、初の映画公開に挑む。ナレーションは2児の母である女優の板谷由夏。コロナ禍の今だからこそ、岸さん夫婦の暮らしや子どもたちへの接し方からは、普段見落としがちとなすぐそこにある幸せに気づくヒントが見えてくる。人生ドライブ、終点はもう少し先。



私が会社に入る前から先輩方がつないできた岸さん家族の20年以上の記録には、英治さんと信子さんが大切にしてきたことが詰まっています。この作品がご覧になった方それぞれの人生や大切な人のことを見つめるきっかけになれば、これほどうれしいことはありません。

監督 城戸涼子



5月21日(土) ポレポレ東中野ほか全国順次公開

【初日舞台挨拶開催】城戸涼子監督、岸英治さん、岸信子さん登壇予定

〔熊本〕Denkikanにて先行上映中！

全国共通特別鑑賞券 1,500円(税込) 絶賛発売中！

6月3日(金)～ 宮城 フォーラム仙台 022(728)7866 近日 大 第七芸術劇場 06(6302)2073	6月3日(金)～ 愛知 名演小劇場 052(931)1701 近日 兵庫 元町映画館 078(366)2636	6月11日(土)～ 神奈川 あつぎのえいがかん kiki 046(240)0600 近日 大分 シネマ5 097(536)4512	7月2日(土)～ 神奈川 横浜シネマリン 045(341)3180 近日 宮崎 宮崎キネマ館 0985(28)1162	6月2日(木)～ 東京 東京都写真美術館ホール 03(3280)0099 近日 沖縄 桜坂劇場 098(860)9555
--	--	--	--	---

東京
ポレポレ東中野
03(3371)0088

熊本
Denkikan
096(352)2121